

見積書（要・不要）

請求書（要・不要）

別紙 1

熊本市国際交流会館利用料金納付延期願

令和 年 月 日

熊本市国際交流会館指定管理者

一般財団法人熊本市国際交流振興事業団 理事長 様

住所（所在地）

団体名

代表者名

印

（電話番号 — — ）

熊本市国際交流会館使用許可申請書を提出し、同日付で使用許可を受けましたが、下記の理由により、令和 年 月 日を納付期日として定め、それまでの期間を会館使用料（施設使用料及び附属設備使用料）後納のための納付延期期間として、熊本市国際交流会館条例第 20 号第 4 項及び同条例施行規則第 21 条 1 項に基づいて特別に認めていただきますようお願い申し上げます。

尚、会館使用料は、先に定めた納付期日までに全額納付いたします。また、使用を中止した場合にも、納入すべき施設使用料の半額を納付いたします。

記

後納を希望する理由（詳しくご記入ください）

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

【参考】

○熊本市国際交流会館条例

第 20 条第 4 項 利用料金は前納とする。ただし、規則で定める場合は後納とすることができる。

○熊本市国際交流会館施行規則

第 21 条第 1 項 条例第 20 条第 4 項ただし書の規定により後納とすることができる場合は、次に掲げるとおりとする。

（1）国又は地方公共団体が使用する場合

（2）国又は地方公共団体に準じる団体が使用する場合であって、市長が特に必要と認めたとき。

（3）施設等の使用の際、附属設備に係る利用料金を新たに納付すべき事由が発生し、使用者が当該利用料金を前納することが困難と認められる場合。

記入上の注意については裏面をご覧ください

* 記入上の注意 *

1. 住所（所在地）、団体名及び代表者名は正確にご記入ください。この内容がそのまま見積書あるいは請求書の宛名になります。

2. 上記1. と見積書の宛名が異なる場合は、別途下記にご記入ください。

申請者と見積書の宛名が異なる場合

住所（所在地） _____

団 体 名 _____

代表者名 _____

(電話番号 — —)

3. 上記1. と請求書の宛名が異なる場合には、別途下記にご記入ください。

申請者と請求書の宛名が異なる場合

住所（所在地） _____

団 体 名 _____

代表者名 _____

(電話番号 — —)

4. 印鑑は、申請者が所属長の場合、「公印」を押してください。公印がない場合等は、申請者の私印（認印）で結構です。